

あきた県広報

2018

3月号

企画・構成 / 秋田県総務部広報広聴課
☎ 018-860-1076 ☎ 018-860-1072
✉ joukai@pref.akita.lg.jp



©2015秋田県
んだっち
H290002

県政広報のご案内

全戸配布広報紙

あきたびじょん

奇数月1日発行

「声の広報(音声CD版)」
「点字広報」もあります

テレビ広報 18:55~放送中!

「あきたびじょんNEXT」

AAB 秋田朝日放送	毎週月曜日
ABS 秋田放送	毎週木曜日
AKT 秋田テレビ	毎週木曜日

県公式ウェブサイト

美の国あきたネット

県公式 Facebook

県公式 Twitter



ラジオ広報 7:50ころ放送中!

「秋田県からのお知らせ」

ABS 秋田放送	毎週土曜日
エフエム秋田	毎週火曜日



高 質 な 田 舎

AKITAVISION

2年後に迫った東京オリンピックに向けてEVバスやロボットタクシーが開発されています。急速に進展する電動化や自動運転が秋田の製造業へ及ぼす影響を考えてみましょう。

秋田県の航空機と自動車の製造品出荷額は年間約1千億円(28年度当室調べ)で、その約4割が本県が得意とする電子部品・デバイスです。

電気自動車では、エンジンなどの複雑な機械部品が消え、モーターとバッテリーによるシンプルな仕組みになります。自動運転では、クルマが自らの位置や状態を把握し、ハンドルやアクセルを適切に操作します。いずれも、電子部品・デバイスの組み合わせによって実現されます。自動車部品の多くが、秋田が得意な分野に置き換わっていくこととなります。

また、自動運転が実現すると、車内は移動

×ヒコキもクルマもアキタに向いてきた



時間を過ごす場所になります。休みたい、語学学習や楽器の練習をしたい、ゲームをしたいなど、いろいろな人がいるでしょう。それによる、車内をもっと豪華に、快適に、可愛くしたいといった欲求が、アパレルや伝統工芸などの産業に新たな需要を起こす可能性があります。

電動化の流れは航空機にも広がっています。航空機システム電動化の研究・製造拠点を秋田県に創生すべく、県内産学官金による共同研究体「ARI」が昨年12月に発足。4月からは秋田県立大学に新設された試験設備で、航空機エンジンメーカーとの共同研究が始まります。

秋田大学では一昨年から軽量複合材の低コスト成形法を航空機メーカーと共同研究しており、電動化に伴い一層の軽量化を必要とする自動車などへも展開されようとしています。

県産業労働部 輸送機産業振興室

さいとう こうじ
室長 齊藤 耕治



「未来を見据えて手を取り合って新しい航空機・自動車産業を秋田に創っていきます。」

航空機も自動車も、秋田に向かって変化してきているように見えます。

インフォメーション

まちなかの図書コーナー誕生!

～図書館がもっと身近に～

暮らしの中で気軽に読書しませんか。
企業や団体と、市町村図書館がパートナーとなって、
県内8カ所のスーパー、病院などに図書コーナーを設置しています。
お近くにお出掛けの際は、ぜひお立ち寄りください。

図書コーナー等設置施設(平成30年3月現在)

小坂町	・小坂町診療所 ・多世代交流拠点「みんなのお家だんらん」
藤里町	・いとく藤琴店 ・みんなの作戦会議室「かもや堂」
井川町	・スーパーセンターアマノ井川店
由利本荘市	・由利組合総合病院 ・赤田地区お互いさまスーパー
美郷町	・(株)ヤマダフーズ(食育講座参加者に貸出)

詳しくは 秋田 読書活動推進パートナー

県総合政策課 ☎018-860-1216

秋田の道路は「歩行者ファースト」

～春の全国交通安全運動～

横断歩道に歩行者がいるとき、その手前で一時停止していますか。
横断歩道は信号が無くても歩行者ファースト(優先)です。
4月は新しく入学・入園する児童や、自転車通勤する生徒、運転免許を取得したばかりのドライバーが増え、事故の危険性が高まります。
交通ルールとマナーを守り、交通事故をなくしましょう。

運動期間 4月6日(金)～4月15日(日)

【交通事故死ゼロを目指す日・4月10日】

詳しくは あきた 交通安全

県警察本部交通企画課 ☎018-863-1111

クリーンアップ活動に参加しよう!

～4月はあきたクリーン強調月間～

雪解けによって、街にはたくさんのゴミが現れます。
4月は第3日曜日を中心に県内各地で春の一番清掃が行われます。お住まいの地域のクリーンアップ活動に、ぜひご参加ください。

今年のおきたビューティフルサンデーは
4月15日(日)

詳しくは あきたクリーン強調月間

県温暖化対策課 ☎018-860-1573

✕ キリトリ

ありがとう 県民会館

～ラストコンサート 入場者募集～

5月末の県民会館閉館に合わせてラストコンサートを開催します。

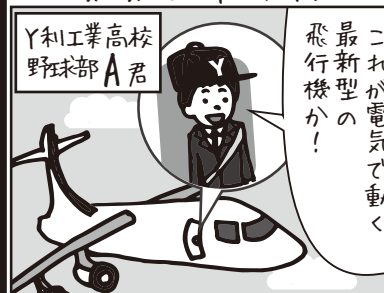
とき	5月27日(日) 13:30～15:00
ところ	秋田県民会館
内容	○映像で振り返る県民会館 ○県内学校の記念演奏 ○秋田ゆかりのアーティストによるライブ など 往復はがきに次を明記してご応募ください。 【往信用はがき表面】 〒010-0875 秋田市千秋明徳町2-52 秋田県民会館内 (一社)秋田県芸術文化協会 県民会館ラストコンサート 係 【往信用はがき裏面】 (1枚で2名様まで申込可。それぞれ①～⑤を記入) ①応募者の氏名 ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤性別・年齢 【返信用はがき表面】 (裏面は無記入で白紙のまま) 申込代表者の郵便番号、住所、氏名
応募締切	4月27日(金) 必着 ※応募者多数の場合は抽選となります。
抽選結果	当選者には5月上旬に入場整理券を郵送します。

※頂いた個人情報は抽選にのみ利用させていただきます。

詳しくは 秋田 ラストコンサート

(一社)秋田県芸術文化協会 ☎018-835-3193
県文化振興課 ☎018-860-1530

未来の乗り物



◆記事に関するお問い合わせ◆
県輸送機産業振興室 ☎018-860-2242

航空機も自動車も大きく変化しようとしています。この変化を好機と捉え、秋田県の輸送機産業の成長を加速させるプロジェクトが進んでいます。

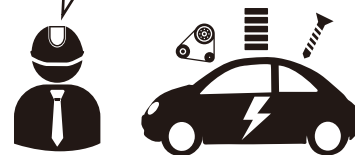


輸送機産業拠点創生 3つの取り組み

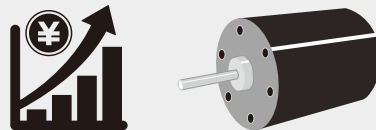


① 新世代パワーユニット 中核拠点創生

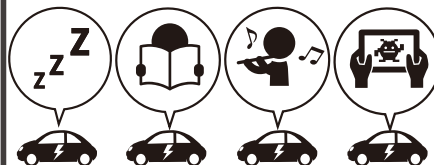
自動車の部品が秋田の得意な電子部品・デバイスに置き換わっていきます!



電気自動車・自動運転の普及に連れて 1,000億円からさらに拡大!



自動運転により移動時間が自由時間に! そこに新しい需要が生まれます!



② 航空機電動化 システム拠点創生

航空機でも電動化が進められており、新たな技術が必要としています!



産学官金による共同研究体が発足! 航空機エンジンメーカーと研究開始!

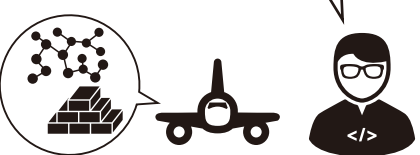


研究開発・製造拠点の創生を目指し、4月に秋田県立大学で最初の試験設備が稼働します!



③ 革新的低コスト 複合材成形技術開発

省エネのために、今よりも軽く丈夫な部品をもっと安く作る技術が必要になります!



軽量複合材の革新的な低コスト成形法を2016年から秋田大学で研究中!



革新的な低コスト製造技術を軽量化ニーズの大きい分野に展開していきます!

